

【作り方説明書】

キャノチエ(カンカン帽)の型紙

■詳細対応サイズ ・9インチ	■難易度 イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ
■サンプル使用生地 の厚み 0.3mm	■用意するもの ・やや薄手～普通生地 ・接着芯 ・1.5~2cm 程度の張りのあるリボン
■手縫い可否 OK	■布に書き写すパーツリスト ①②ブリム 2枚→そのまま2枚 ③サイドクラウン 1枚→そのまま1枚 ④トップクラウン 1枚→ //
■必要な布量参考数値 <div style="text-align: center;"> 【キャノチエ(カンカン帽) 9インチ】 横90,110,140cm </div>	

01. 型紙を貼り合わせる

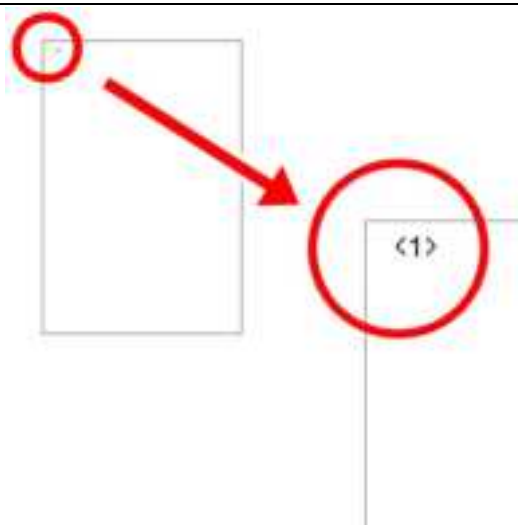
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

（番号は型紙の左上に記載

※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。

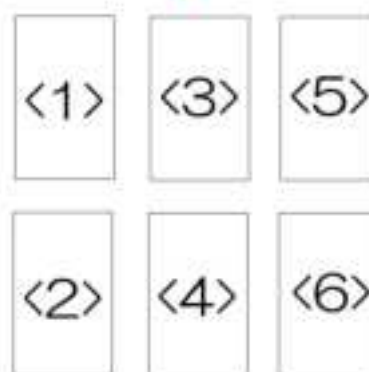
型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。

枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。



② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

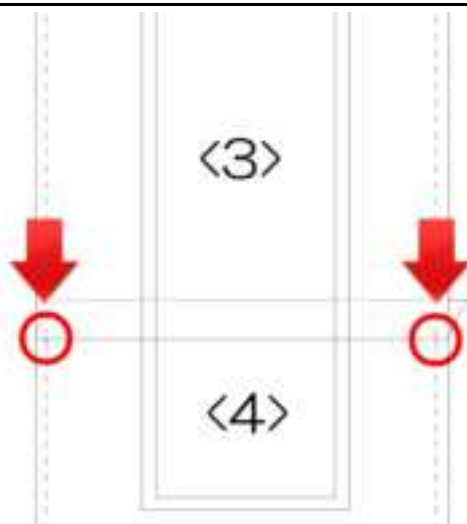
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。〕



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

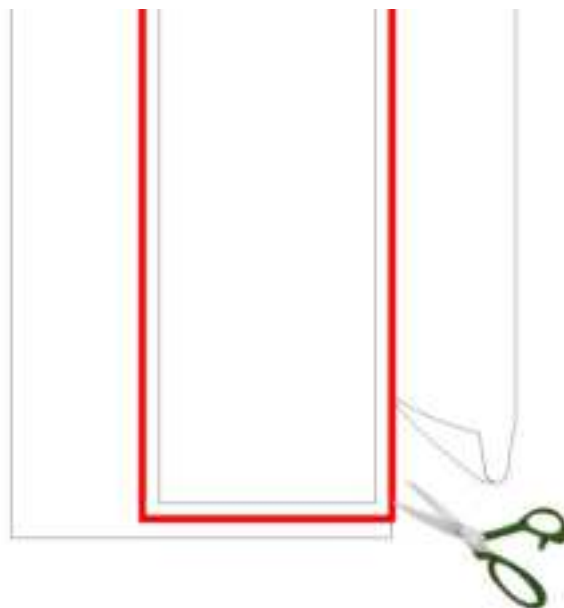


④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、
表裏両方をテープで留める。



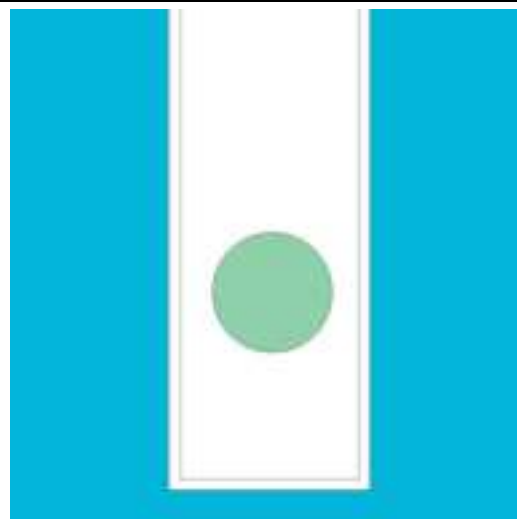
02. 型紙を切り取る。

〔 02~07 の右図は全型紙共通で使用
しています。〕



03. 布を裏にして型紙を置く。

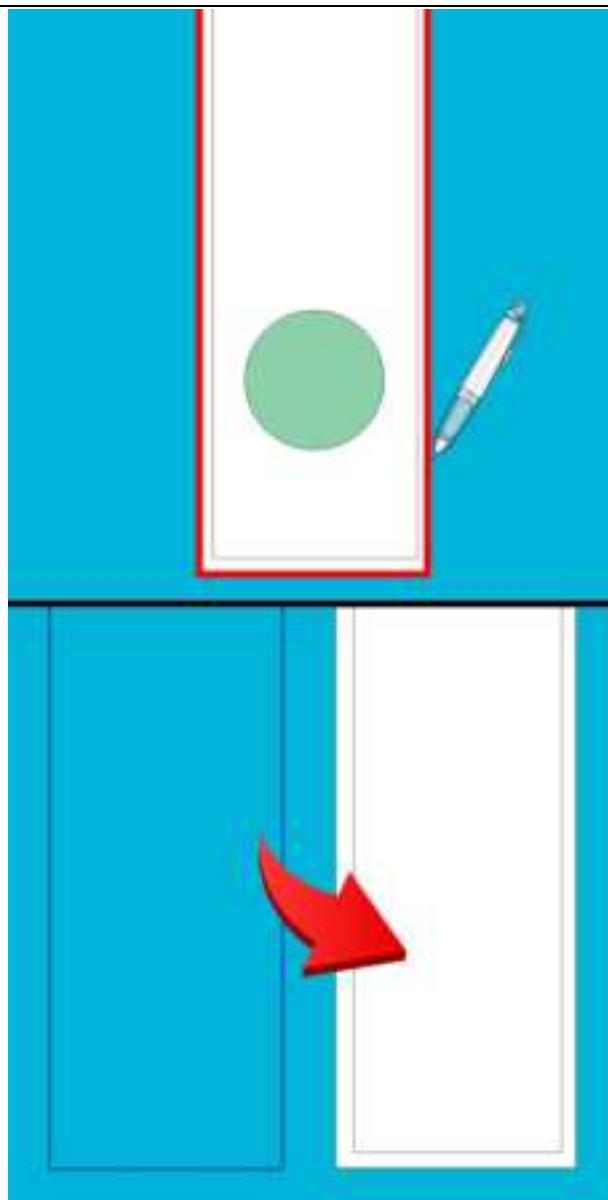
〔 まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動
かない様にする。〕



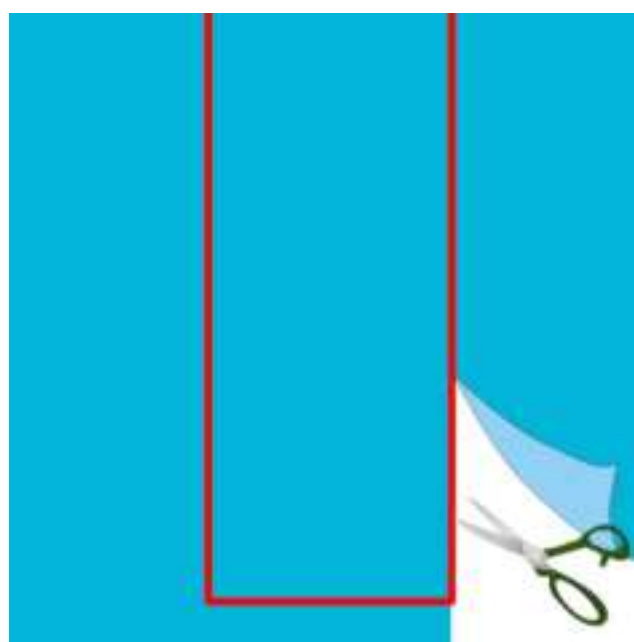
04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

※オススメのチャコペン

- ・カリスマシャープペンシル(使用中)
- ・クロバー 水性チャコペン

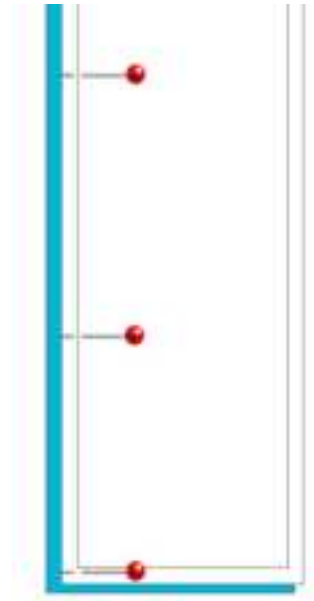


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



07. “切りじつけ”をする。(①～⑧)

① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。

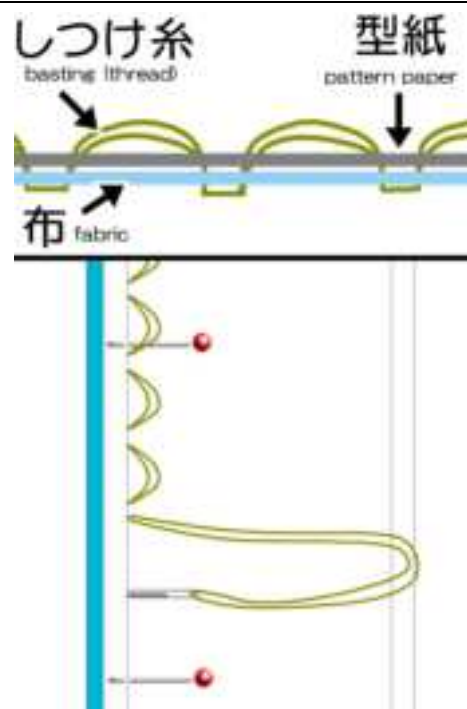
〔玉止めはしない。〕



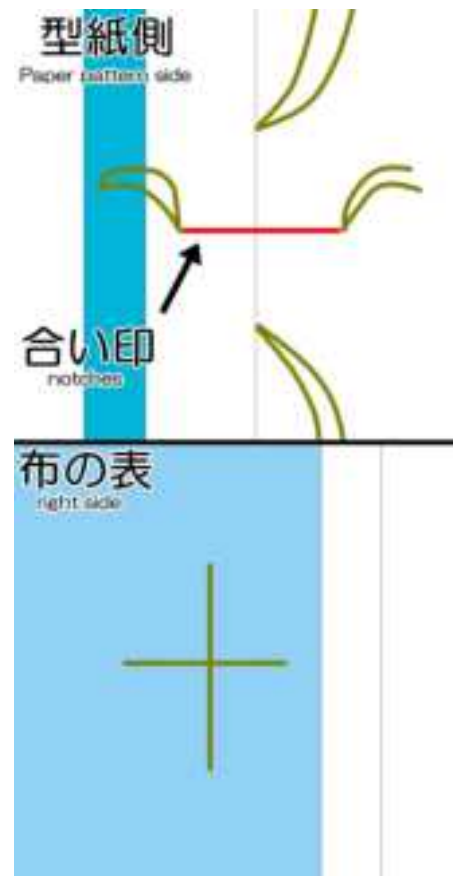
② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

- A. 型紙から刺す
 - B. 布を刺す
 - C. 0.3cm 程度すくうように縫う
 - D. 型紙を刺す
 - E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
- A~E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
 全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕



- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



- ④ 上側のたるませた糸を切る。



- ⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けずに、アイロンか指で糸を寝かせる。



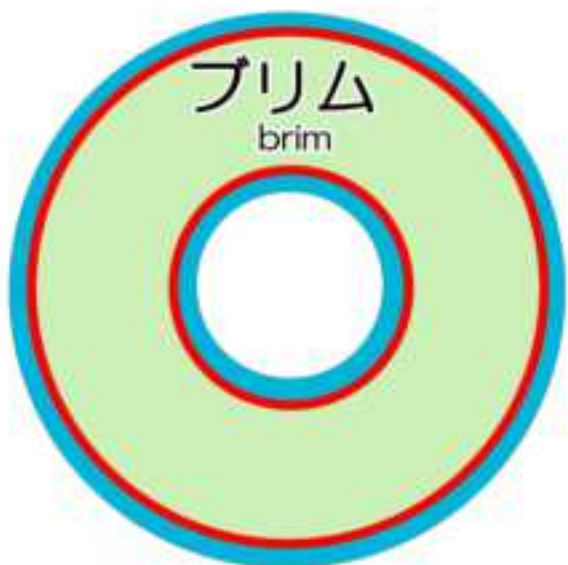
08. プリム×2 枚、サイドクラウン1 枚、トップクラウン
1 枚に接着芯を貼る。

縫い代に接着芯は貼らない。

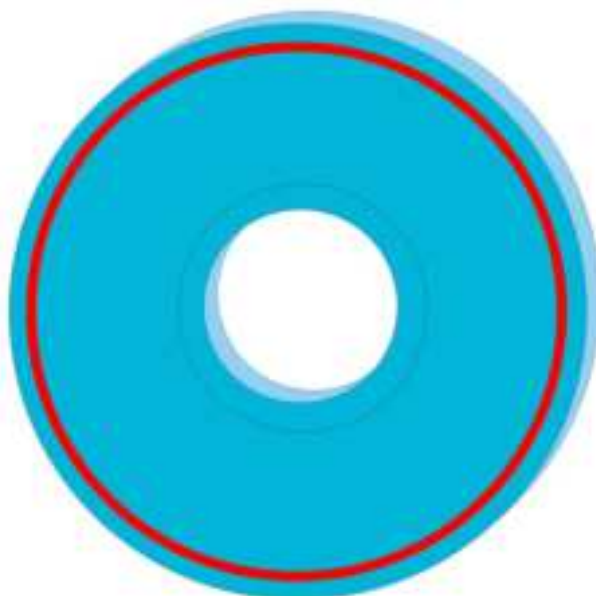
アイロンをスライドさせず、上から押しあてる
様にする。

薄手の生地を使う場合は、接着芯を 2 重に
貼るなどして、生地に張りを出す。

ただし、厚くし過ぎると縫製が難しくなるので注意。



09. 表が内側になるように、ブリムを合わせて外側を縫う。

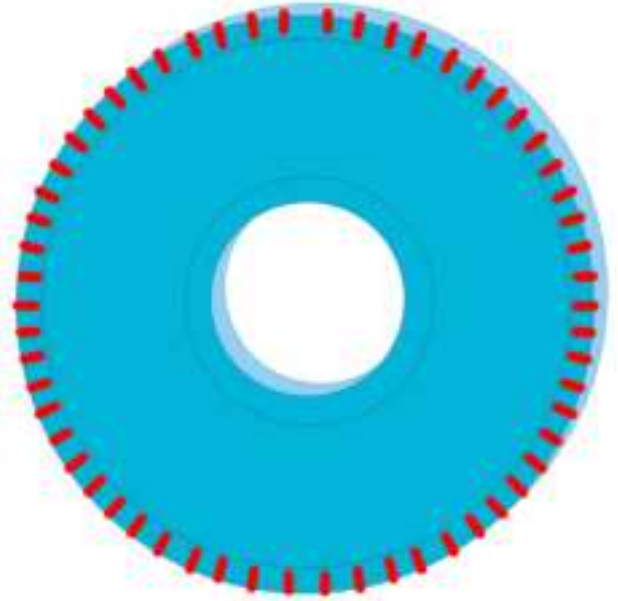


10. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

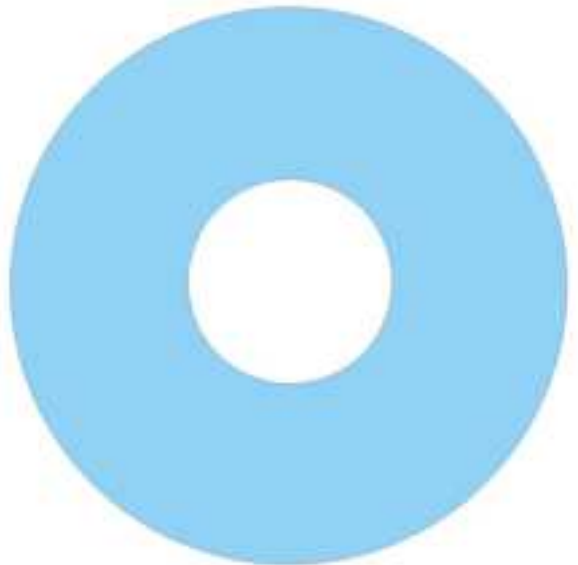
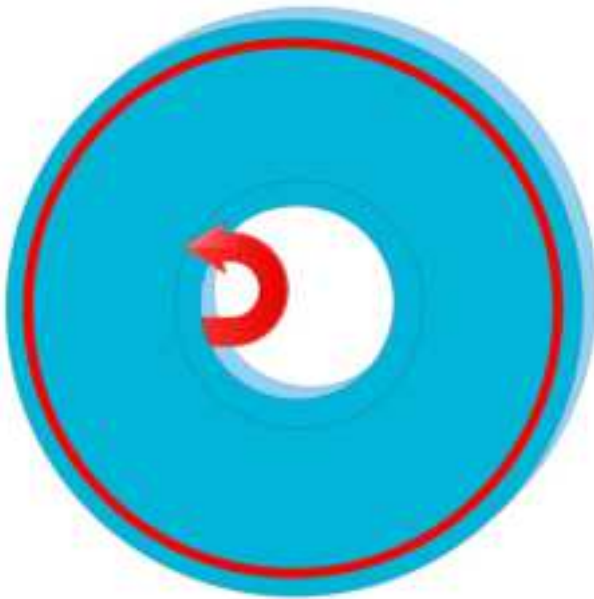
- しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
- 以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



11. カーブに切り込みを入れる。



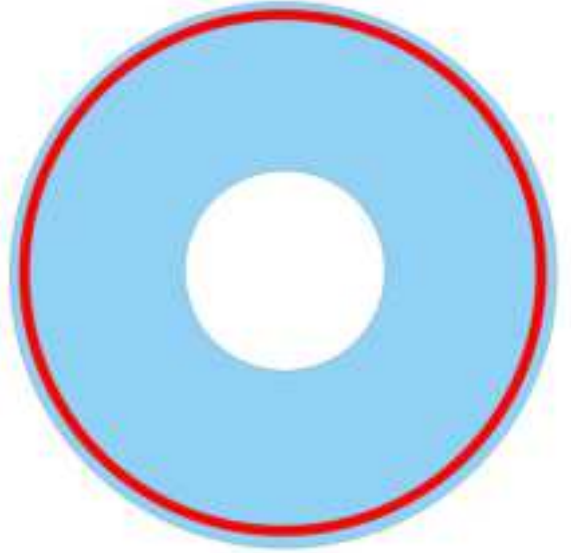
12. 表に返す。



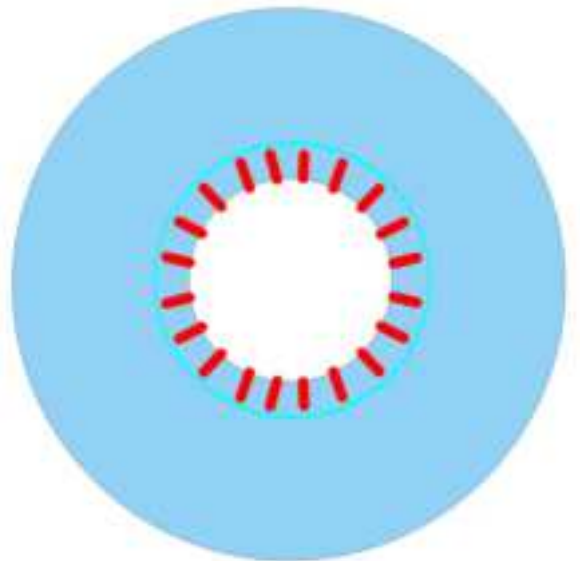
13. アイロンをかける。



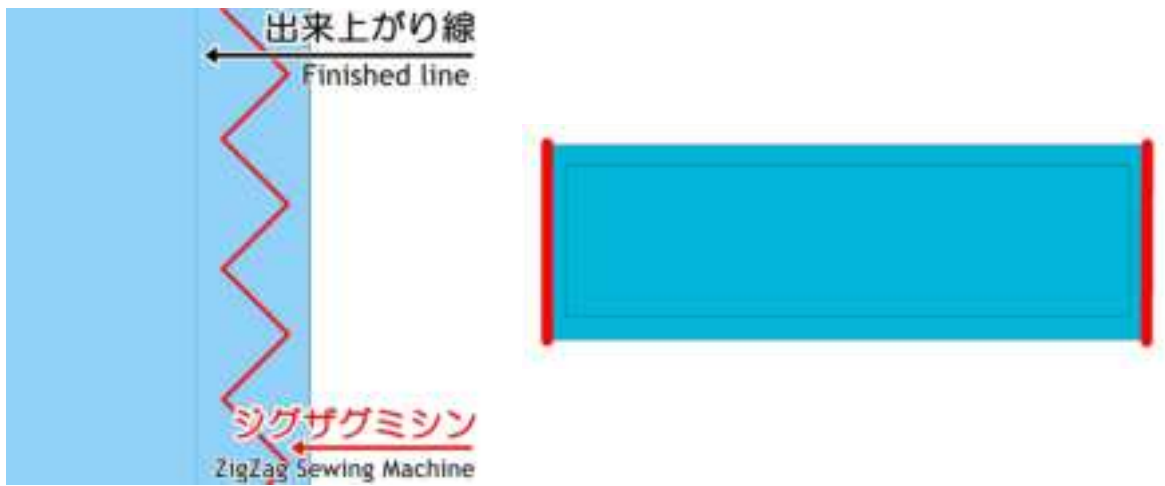
14. 縁を縫う。



15. 中央の縫い代に切り込みを入れる。



16. サイドクラウンの短い直線にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。



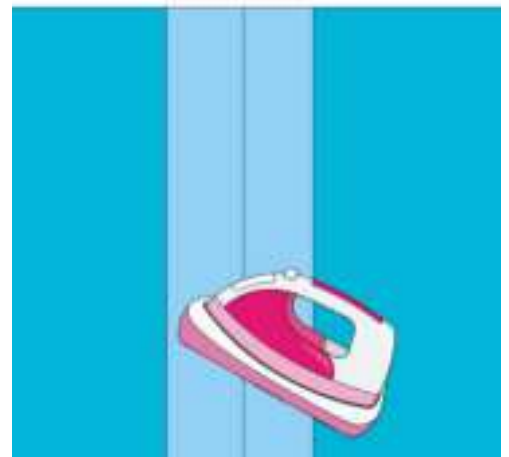
17. 表が内側になるように、サイドクラウンを真ん中で折る。



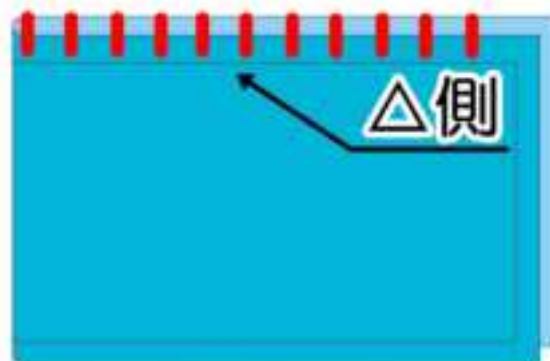
18. 直線を縫う。



19. 縫い代を開いてアイロンをかける。

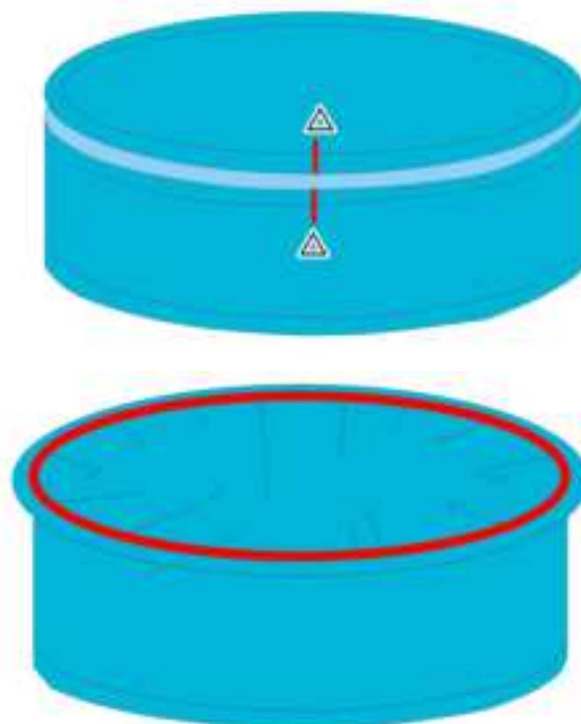
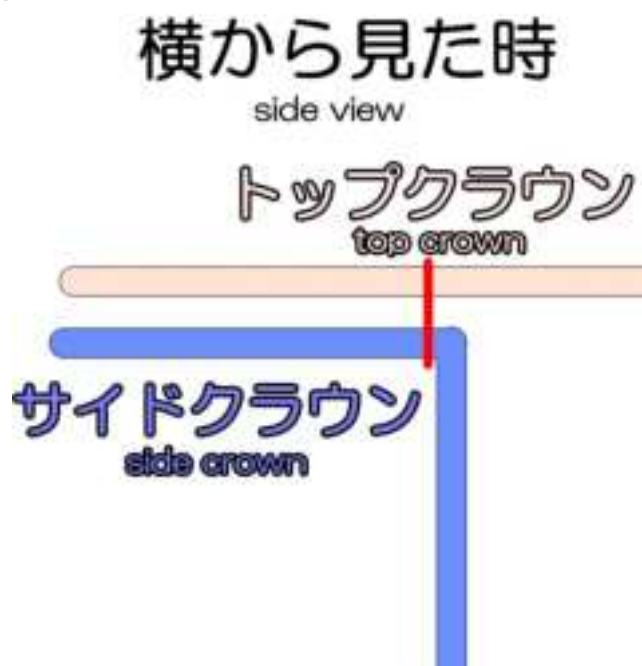


20. サイドクラウン △側 の縫い代に切り込みを入れる。

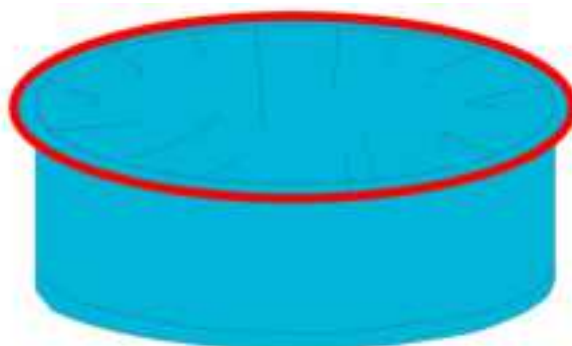


21. 表が内側になるように、サイドクラウン △側とトップクラウンを合わせて縫う。

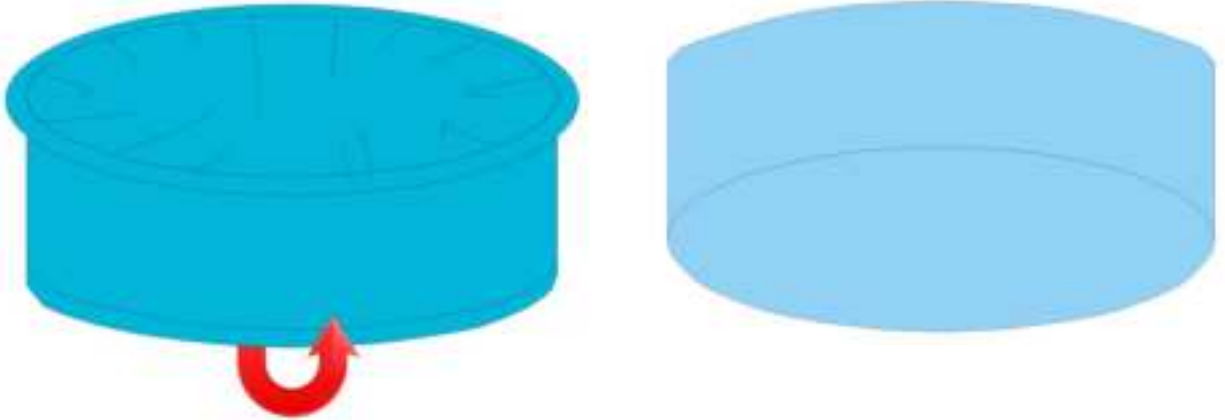
〔サイドクラウンとトップクラウンの △ を合わせる。〕



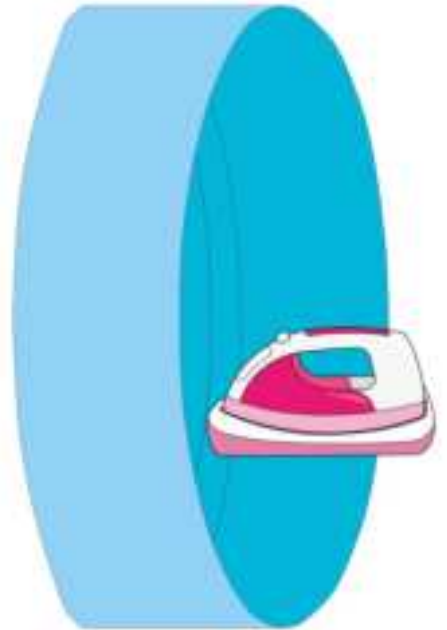
22. 縫い代にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う



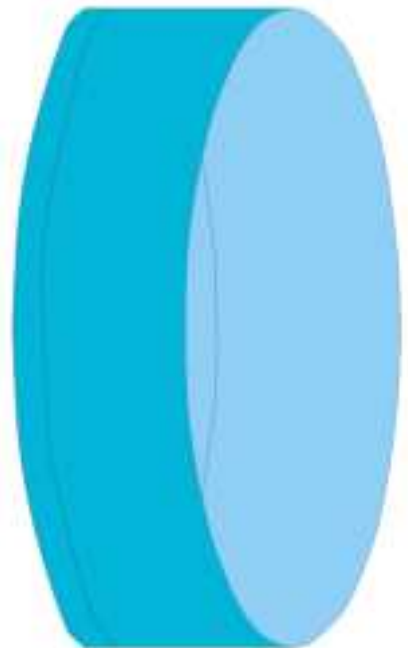
23. クラウンを表に戻す。



24. 23の縫い代をサイドクラウン側に倒して、アイロンをかける。

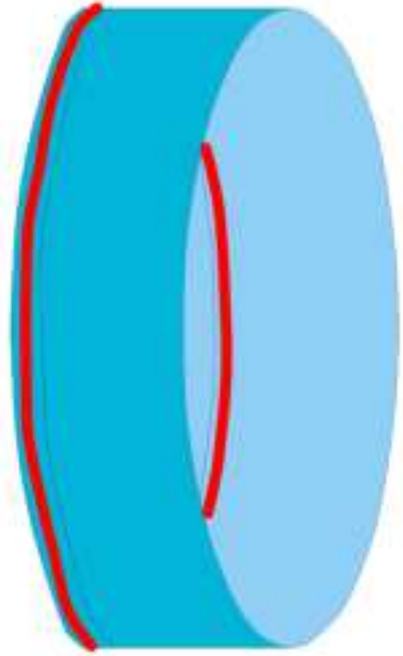
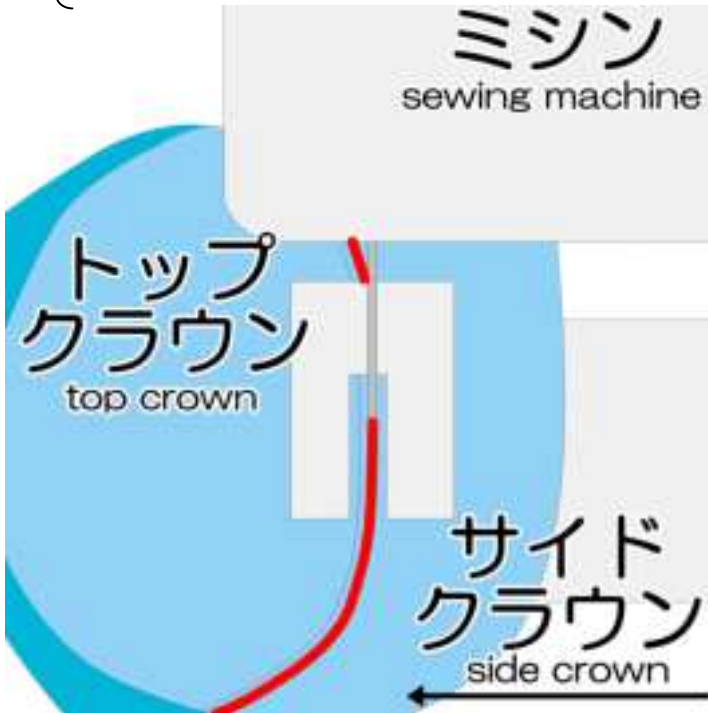


25. 再度裏にする。



26. サイドクラウンの縁を縫う。

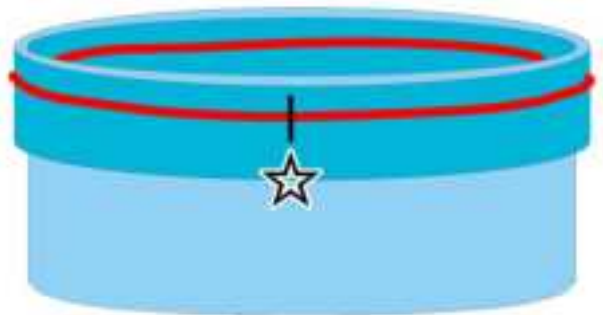
- 24 で倒した縫い代を一緒に縫う。
表を内側にして縫う方がおすすめ。
余分な生地を縫い込まない様に注意。



27. 表に返す。

28. 表が内側になるように、ブリムとクラウンを合わせて一周縫う。

- ブリムとクラウンの ☆ を合わせる。
縫い辛い場合は仮縫いをしてから縫う。



29. リボンを 30cm に切る。

30. リボンの端に解れ止め液を塗る。

※解れ止め液の代わりに、半田ごてで布を溶かして切る方法もある。

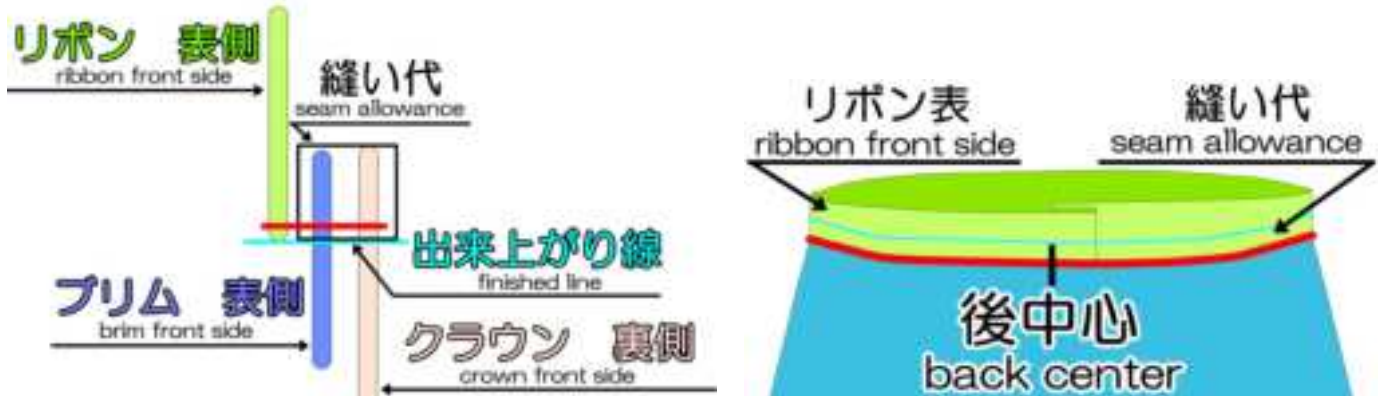


31. 縫い代にリボンを仮縫いする。

- 〔 プリムとクラウンの境目ギリギリにリボンを配置し、後ろにする部分からリボンを配置する。
リボンの表を上にする。

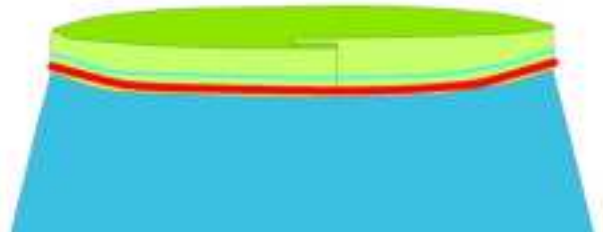
横から見た時

side view



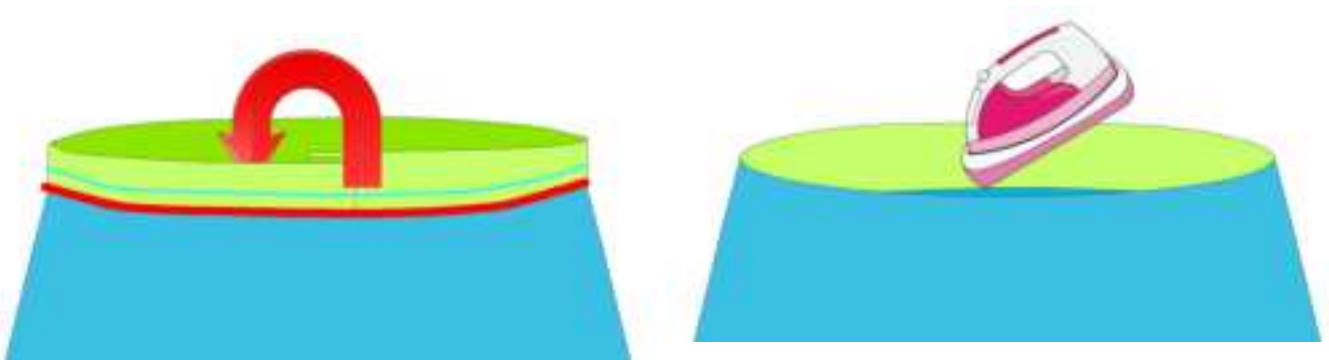
32. リボンの縁を縫う。

- 〔 28 の縫い代にリボンを縫い付ける。



33. リボンをクラウン側に倒して、アイロンをかける。

- 〔 リボンの素材に合わせてアイロンの温度は変更する事。



お疲れ様でした！